

事業シート(令和8年度予算)

事業名	20400 秘書事務費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	
					款	2	総務費				ポイント			
					項	1	総務管理費		分野別	政策分野			市長公約	
					目	4	秘書費			施策分野				
担当課	市長公室 秘書交流課		内線	2406										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市長、副市長のトップセールスや要望活動により、市の発展や活性化を図る。 ・市長、副市長の市民等との面談、各種団体の行事等への出席により、多くの要望や意見を収集し、市政に反映させる。 ・市長、副市長を含む幹部会等の庁内会議の開催により、円滑な行財政運営を図る。	概要	市長、副市長の適正なスケジュール調整と管理による ・トップセールス、要望活動の実施 ・市民等との面談、各種団体の行事等への出席 ・庁内会議等の開催
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		17,747	14,131	18,189			
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他 ()						
一般財源		17,747	14,131	18,189			
新規・拡充	主な事業内容						
	秘書業務及び交際、渉外等に関する事務	17,747	14,131	17,689			
	東海市長会通常総会の開催			500			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額	-
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
14,760			△ 3,429
14,760			△ 3,429
要求額	説明		
14,760			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・要望活動の実施 ・市民等との面談、各種団体の行事等への出席 ・庁内会議等の開催などのための適正なスケジュール調整と管理 ・面談人数(年間) 1,731人 ・岐阜県副市長会議を当市で開催
評価等	・市民・各種団体からの要望や意見、情報とともに、自治体経営のトップの考えを組織内(職員)に的確に周知し、迅速かつ効果的に市政に反映させる必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div> <div>・市長・副市長の円滑な日程調整を行うとともに、政策秘書の視点によるトップマネジメントの補佐を行う。</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

担当課 予算要求 ポイント	・市長、副市長の国内外での渉外活動に必要な旅費の確保など、円滑な秘書業務に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	
市長査定の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	20940 東京事務所運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画			
					款	2	総務費				ポイント					
					項	1	総務管理費		分野別	政策分野					市長公約	
					目	9	企画費			施策分野						
担当課	市長公室 東京事務所		内線	2406												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・首都圏における日常的な活動拠点の確保、情報収集・発信機能の強化を図る。 ・国内外での地場産品の販路拡大、飛騨高山ブランドの強化を図る。	概要	・東京事務所を設置し、府省や関係団体等との連絡調整を行うほか、情報収集及びシティセールスその他の市政推進に資する活動を行う。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		8,694	7,412	8,740			
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他(職員派遣事業雑入)	672	672	672			
一般財源		8,022	6,740	8,068			
新規・拡充	主な事業内容						
	運営費	4,494	3,212	4,540			
	政策顧問の設置	4,200	4,200	4,200			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・誘客促進関係 イベントでの誘客PR(3件)、メディアでの情報発信(14件)、市内旅行事業者の首都圏活動支援など ・物販支援関係 新規販路開拓(17件)、販路開拓支援など ・交流促進関係 千代田区相互連携協定に基づく事業調整(6件)、移住相談、在京の飛騨地域出身者との人脉拡大など ・市担当課業務支援 各課の首都圏業務の支援(131件)、戦略派遣職員の業務支援など ・政策顧問 ブランド戦略・行政改革・地方創生等の重要政策推進に関する市長・関係部署等への指導や助言、人脉の仲介や情報収集など(延べ93回)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定
評価等	・職員が東京に駐在することの時間的・場所的な優位性を活かし、市の様々な担当課と連携し主体的かつ機動的に各種営業を行うことで成果を上げるとともに、市担当課の首都圏業務の連絡調整窓口として幅広く機能した。 ・政策顧問は、高度な知見を活かして各種施策に適切な助言を行い、効果的な施策展開を促すとともに、豊富な人脉を活かして国・関係機関・民間との橋渡し役として各種調整を担っていた。	
次年度以降の考え方(担当課)	・東京事務所を拠点とし、首都圏側と地域側双方の多様な主体との連携・協働により、首都圏における飛騨高山ブランドの発信など各種取り組みを推進する。 ・経営資源(人、情報)を効果的に各種施策に活用する。	

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方(担当課)		<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額	8,800
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
9,140			400
720			48
8,420			352
要求額	説明		
4,940			
4,200			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・東京事務所の円滑な運営に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	21020 都市交流促進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	
					款	2	総務費			ポイント	(1)	自分らしく充実して暮らせる環境づくり		
					項	1	総務管理費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	心地よく～暮らす人も訪れる人も心地よいまち～ 文化・スポーツ・芸術などやりがいの実現を支援します
					目	10	市民活動推進費			施策分野	(6)	交流		
担当課	市長公室 秘書交流課	内線	2414											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・国内の姉妹友好都市(長野県松本市、神奈川県平塚市、福井県越前市、山形県上山市)との交流を推進する。	概要	・高山市都市提携委員会を中心とした交流事業の実施
----	--	----	--------------------------

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「国内外の都市と様々な分野において交流が進んでいる」と感じている市民の割合	42.8%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		1,140	1,086	1,140			
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他 ()						
一般財源		1,140	1,086	1,140			
新規・拡充	主な事業内容						
	高山市都市提携委員会の運営に対する助成	900	900	900			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・越前市からの市民ツアーの受入(43人来訪) ・平塚市への市民ツアーの実施(36人参加) ・平塚市とのこどもマリン交流の実施(平塚市8人、高山市8人参加)	
評価等	・友好都市相互に市民ツアーを開催し、友好交流を深めることができた。	
次年度以降の考え方(担当課)	・市民レベルでのまちづくりや経済、文化面等での交流を促進する。	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方(担当課)		<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額	1,200
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
1,140			0
1,140			0
要求額	説明		
900			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・姉妹友好都市との交流に必要な経費を計上
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	
市長査定の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	21510 国際交流事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	
					款	2	総務費			ポイント	(1)	自分らしく充実して暮らせる環境づくり		
					項	1	総務管理費			政策分野	2	こども・教育・交流		
					目	16	国際交流費			施策分野	(6)	交流		
担当課	市長公室 秘書交流課		内線	2414					分野別			市長公約	心地よく～暮らす人も訪れる人も心地よいまち～ 住む人と来る人の調和を推進します	

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・異文化への理解を深め、広い視野を持った人材を育成するため、都市間交流や異文化に接する機会の提供などにより、海外との交流を推進する。	概要	・海外の姉妹友好都市等との教育・文化・芸術・産業等の様々な分野における交流 ・市民海外派遣や英語スピーチコンテスト、外国語講座の開催など ・市民と在住・来訪外国人との交流促進 ・国際交流員の招致や民間交流団体への支援などによる異文化に接する機会の提供
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
外国人相談窓口での相談件数	71件		↗
市民外国語講座の受講者数	327人		↗
高山市多文化共生SNSフォロー者数	202人		↗
多文化共生関連行事等への参加者数	1,264人		↗
「国内外の都市と様々な分野において交流が進んでいる」と感じている市民の割合	42.8%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)				R6			R7			(千円)	
				最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)－(a)		
				30,168	26,002	29,305					
特定財源	国費 ()										
	県費 (多文化共生推進補助金)		550	270	360						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、外国青年招致事業雑入 等)		5,525	5,403	2,120						
一般財源				24,093	20,329	26,825					
新規・拡充	主な事業内容										
	市民海外派遣			13,800	13,653	13,800					
	海外友好都市等自治体職員研修受け入れ			6,823	5,224	3,317					
	外国青年国際交流員招致			1,745	750	1,838					
	国際交流団体への支援			2,430	1,530	1,830					
	外国人相談窓口の設置			700	349	290					
	多文化共生推進事業			400	402	1,030					
○	中高生の麗江市派遣										

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・フランス・コルマル市との協力協定の締結(更新) ・市民海外派遣事業の実施(アメリカ・デンバー市、中学生20人) ・海外友好都市の自治体職員研修員(2人)の受入 ・外国青年国際交流員(1人)の招致 ・市民外国語・日本語講座の実施(5言語18講座、受講者数327人) ・多文化共生Facebookページ「HIDA TAKAYAMA TOGETHER」の運用 ・外国人相談窓口の設置・運営 ・やさしい日本語講座の開催(2回)
評価等	・姉妹友好都市等との都市間交流により、友好交流を深めることができた。 ・市民海外派遣事業を再開し、中学生を姉妹都市のデンバー市に派遣し、ホームステイなどの体験や交流を通して次代を担う人材を育成することができた。 ・外国人相談窓口を設置し、窓口の周知を行うとともに、在住外国人等の困りに寄り添った対応を行うことができた。 ・在住外国人とのコミュニケーションを図るうえで有効とされている「やさしい日本語」についての講座を開催し、「やさしい日本語」の普及と多文化共生意識の醸成を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・姉妹友好都市等との友好交流を推進する。 ・国際理解の高揚を図り、幅広い知識を持った国際人及び次代を担う人材を育成する。 ・国籍や民族などの異なる人々が互いの文化を認め合い、理解を深めながら共存できるよう多文化共生の取り組みを推進する。 <div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額	25,100
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)－(c)
26,450			△ 2,855
50			△ 310
120			△ 2,000
26,280			△ 545
要求額	説明		
13,920	R7事業終了		
1,782			
5,430			
290			
1,608			
600			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・市民海外派遣や海外姉妹友好都市等との交流に必要な経費を計上 ・多文化共生の推進に必要な経費を計上 ・新たに麗江市との交流事業として中高生の派遣に必要な経費を計上 ・友好都市の自治体職員研修員の受入については(一財)自治体国際化協会の事業終了を受け令和7年度をもって高山市における受入を終了
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定の 考え方	